

※ 竜之介グループのボランティア

TNR 活動

ミルクボランティア

多頭飼育崩壊からの・・・

積水ハイム共生住宅での・・・

動物介在活動

人吉豪雨災害支援

◆TNR 活動 「殺処分ゼロを目指して！」



殺処分数を減らすのに有効な最も手段

と考えられているのが TNR 活動です。

TNR は、トラップ・ニューター・リタ

ーンを略した言葉で、捕獲器で野良猫

を捕獲（Trap）し、不妊・去勢手術（Neuter）を行い、元の場所に戻す

（Return）という意味です。殺処分される猫の大部分は生まれたばかりの仔猫

です。望まれない出産をなくし、「野良猫」から地域で余生を過ごす「愛され

猫」として過ごすことが出来る様に活動を継続しています。

竜之介では 2014 年から TNR 活動し実施し、2020 年までに

13,600 頭を地域の「愛され猫」になる活動を継続していま

す。



◆人間と動物が共に暮らす住宅(ペット共生住宅見学会)



2021/6/27、セキスイハイム×竜之介動物病院 コラボレーション！「人」と「動物」が共生する住まいというテーマで熊本市の KAB 住宅展示場のイベントに参加！

見学会のペット同伴来場者向けに、ペットの爪切り、ブラッシング、耳掃除、足回りのトリミングなど九動卒業生の R-one のトリマーと 2 年生が中心にお手入れのボランティアをしました。来場者の方から「ありがとう！」という感謝の言葉を頂き、学生も達成感に笑顔がこぼれていました。コロナ禍の中、動物を飼う方が増えています。動物と暮らしたい！と思う方も増えています。 回を追うごとに盛況で、動物のいる所に九動あり！



◆保護猫譲渡会開催

ねこの譲渡会を九州動物学院にて継続して開催しています。今回は多頭飼育崩壊から保護した成猫だけではなく、九動生たちがへその緒がついて目が開いていない状態から、一生懸命に育て上げた「こねこ」達も新しいご縁を探して初参加しました。新型コロナ対策として完全予約制で実施しています。



◆ミルクボランティア始まる。

今回は、ミルクボランティアを必要としている仔猫15匹を預かりお世話をする活動で、ミルクボランティアは2～3時間おきの授乳、排便排尿の促し、温度管理・健康管理、体重管理等が必要です。夜間は、交代で学生が自宅に持ち帰り、24時間体制でお世話。学院では昨年末からの多頭飼育崩壊保護猫を64頭預かり新しい飼主さんを探し34頭が譲渡されています。



◆動物介在活動

動物介在活動

人と動物のストレスに配慮した、約30分間のふれあい活動で、ただ単に動物に触れてもらうだけでなく、動物を間にして会話を交わしたり、時には動物に触れて頂くために入所者の方に体を動かしてもらうこともあります。動物と触れ

合ううちに、次第にやさしい表情になり、昔のお話をはじめられるお年寄りもおられます。認知症の方が、1 カ月に 1 回しかこないセラピーアニマルの名前は覚えておられたり、日頃は笑わない方が動物を触っておられる時は最高の笑顔で話をされたり、たくさんの奇跡を生み出している活動です。



◆人吉豪雨災害支援ボランティア

豪雨災害ボランティアの第4陣を派遣。今回は、被害の大きかった球磨村神瀬地区で活動。人吉から球磨村への道中、テレビの画面越しに見た光景も、実際に、自分の目で視て、感じるのでは全く違う事に気づかされました！あまりの惨状に心が震えました。「実際に己の目で見て、肌で感じないと、本当の事はわからない！」

この活動は継続して意味があるので支援を続けています。

